

第3期須賀川市中心市街地活性化基本計画 実施計画書

～ 新たな発見とチャレンジができるまち ～

令和6年7月策定

令和8年7月改定版

福島県須賀川市

1 全般的事項

(1) 計画策定の目的

令和5年4月1日からスタートした「須賀川市第9次総合計画」に掲げる将来都市像“共につくる住み続けたいまち すかがわ”の実現や中心市街地の更なる活性化へ向け、本市の中心市街地における都市機能の増進や経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進することを目的として、令和6年3月に「第3期須賀川市中心市街地活性化基本計画」を策定しました。

本実施計画は、各施策の達成状況の把握や、適正な進行管理を図るため、スケジュール、進捗状況、所管課等を定めるものです。

(2) 対象期間

本実施計画の対象期間は、第3期須賀川市中心市街地活性化基本計画の計画期間である令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

(3) 実施計画による進捗管理

基本計画の達成に向け、毎年、各施策の評価を行い、見直しの必要がある場合は、適宜修正を図りながら計画の進捗管理を行うとともに、毎年7月末までに、市ホームページにより公表します。

(4) フォローアップ

計画期間中は、「定期フォローアップ」を毎年実施するとともに、計画期間終了後には「最終フォローアップ」を実施します。

具体的には、施策毎の進捗状況や目標値となる休日歩行者通行量、新規出店者の継続率、民間事業者による施設利用件数の達成状況のほかに、参考指標の達成状況についても評価します。

最終フォローアップでは、総合的な評価を実施するとともに、今後の課題について整理し、次期計画の必要性の有無等について判断します。

2 推進体制

政策推進会議を主体とし、市中心市街地活性化基本計画関係課長会議による協議等を経て、中心市街地の活性化を推進します。

また、須賀川市中心市街地活性化協議会による意見交換を年1回程度実施し、意見、要望等を聴取するとともに、各施策の適正な進行管理に努めます。

なお、本市が主体的に推進するものだけでなく、国県などの関係機関と連携を図るとともに、民間組織が推進主体となる分野についても連携を図り、官民一体となって中心市街地活性化の推進に取り組みます。

3 中心市街地活性化の目標

中心市街地活性化のテーマ及び基本方針に基づき、まちづくりの課題解決を図るため、次の目標指標及び目標値を設定し各施策を推進します。

＜中心市街地活性化のテーマ＞ 新たな発見とチャレンジができるまち

基本方針 1 まちなかに留まり、いろいろ回りたくなる魅力を作る

基本方針 2 継続的に挑戦できる仕組み、多くの人が挑戦できる機会を生み出す

目標 1 回遊するための手段や仕組みを作る

	基準値 (R5)	実績値					目標値 (R10)
		(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	
目標指標 休日歩行者通行量 【人/日】	3,247	2,694	3,334				4,000
参考 指標	循環バス降者数 【人/年】	33,288	34,884	28,336			35,000
	滞在時間 【時間】	－	29:32	21:32			35:00

目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る

	基準値 (R5)	実績値					目標値 (R10)
		(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	
目標指標 新規出店者の継続率 (H28～)【%】	86.1	87.5	81.7				87.0
参考 指標	新規出店数 (5年間合計)【人】	47 (R1-5)	51 (R2-6)	49 (R3-7)			51 (R6-10)
	S N S フォロワー数 【人】	60,000	66,832	70,301			72,000

目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす

	基準値 (R5)	実績値					目標値 (R10)
		(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	
目標指標 民間事業者による施設 利用件数【件】	573	952	923				800
参考 指標	民間事業者の イベント等参加者数 【人】	113,101	100,626	116,105			124,411

4 施策別実施状況

各施策の概要及び目標値等は、次のとおりです。

施策名	まちなか出店推進補助事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☒ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☐ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	中心市街地内の空き店舗等を活用して出店する際の、内装工事費や備品購入費等を補助します。 また、新規出店を促進するため、店舗併用住宅の改修費や、シェア店舗整備費、専用住宅から店舗併用住宅への改修費等を補助し、出店に適した空き店舗の確保に努めます。						
期待される効果	新規出店にかかる経費を補助することで、まちなかで事業を行う人が増え、まちなかのにぎわいが創出されます。						
指 標	補助対象事業者数（人）【新規出店・店舗併用住宅】						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	5	5	2				5

施策名	まちなか出店推進事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ■ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	出店相談窓口を設置し、まちなかへの出店相談や空き物件のマッチング、相談者の事業に係る伴走支援を行います。 また、まちなかの魅力やまちなかへの出店メリット、創業支援情報などを WEB サイトや SNS を通じて、情報発信します。						
期待される効果	空き物件のマッチングや伴走支援により、まちなかで事業を行う人が増え、まちなかのにぎわいが創出されます。						
指 標	窓口相談件数（件） ※まちなか出店サポートセンター窓口						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	13	11	9				20

施策名	イベント等消費喚起応援事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ■ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ■ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	市内の商店会等が、まちなかの来訪者増加による消費喚起を促進するために行うイベントや、学生が中心となって行う集客の見込めるイベントに対し補助します。						
期待される効果	イベント開催の費用や公共空間の利用手続きを支援することで、多くの人がまちなかで挑戦する機会が創出されます。						
指 標	補助対象団体数（団体）						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	5	4	5				5

施策名	地域ブランド力活用事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☒ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☐ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	円谷英二監督との関連性のあるキャラクターや市マスコットキャラクター等を活用した商品開発を支援するため、商品化権使用に係る支援窓口の設置や、開発費及びキャラクターライセンス使用料に対し補助します。						
期待される効果	市内事業者の販路拡大が図られ、事業者の認知度向上や売上増加につながります。						
指 標	補助事業者数（社）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	6	1	1				6

施策名	創業支援事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☒ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☐ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	新規出店する際の経費の補助やスタートアップ融資制度により創業者を支援します。 また、商工会議所や商工会、金融機関などの創業支援機関と連携し、創業塾や創業セミナーの実施や、創業相談の窓口を設置します。						
期待される効果	創業支援機関の支援や市の補助制度により、市内での創業を促進し、産業の活性化につなげます。						
指 標	創業希望者（人） ※市・会議所相談窓口+スタートアップ融資+創業等補助金+創業塾（創業セミナー）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	115	112	71				120

施策名	市民交流センター内チャレンジショップ事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☒ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☐ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	市民交流センター内におけるカフェスペース 1 区画及び物販等スペース 3 区画のチャレンジショップの運営を行います。 また、チャレンジショップ出店者に対し、毎月専門家による経営指導を実施することで、実際に店舗を構えるために必要なノウハウの取得や事業のレベルアップを図ります。						
期待される効果	チャレンジショップの経験を基に、まちなかでの事業を開始することができます。						
指 標	チャレンジショップ終了後のまちなかへの出店数（件）【累計】						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	0	0	1				5

施策名	シェア店舗運営事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ■ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	(株)テダソチマ						
概 要	空き物件となっていた中島ビルを補助事業により改修、整備し「マチソダテベース」としてオープンしました。チャレンジショップの運営では商工会議所と連携し、出店者の事業のブラッシュアップを図ります。 また、コミュニティスペースでのイベント企画のほかに、歩行者等の人流調査を行い、効果の検証も行います。						
期待される効果	tette からまちなかへの回遊促進と新規出店者の創出が図られます。						
指 標	tette から中島ビルへの回遊率（％）						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	－	0.77	0.4				0.80

施策名	まちなかグルメマップ事業						新規・継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ■ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	tette 1 階に来館者向け「グルメマップ」を掲示し、tette からまちなかへの人流を促します。 また、A 4 版のグルメマップを配架し、tette 来館者に配布します。 ※R5 年度に「ランチマップ」を作成し、R6 年度にカフェやパン屋、菓子店などを追加し、「グルメマップ」へのグレードアップを図りました。						
期待される効果	tette 来館者をまちなかに誘導することで、まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	掲載店応募件数（件）【累計】						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	18	35	39				33

施策名	循環バス運行事業						新規・ 継続
担当課	企画政策課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	市民や来訪者の生活交通手段の幅を広げるため、ＪＲ須賀川駅前を発着地とし、市街地の公共施設や医療施設、大規模店舗等を結ぶ３路線６系統の循環型のバス路線を運行します。						
期待される効果	市民や来訪者に対してまちなかの回遊を促進させることにより、にぎわいの創出につながります。						
指 標	市内全体の循環バス年間利用者数（人） ※年間利用者数の集計は 10/1～9/30（運行年度）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	68,578	72,811	69,903				70,000

施策名	市民交流センター活用支援事業						新規・ 継続
担当課	市民交流センター		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☐ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☒ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市・市民・民間団体						
概 要	市民交流センターを会場に、個人・団体が自主的に、自由度の高い企画力やノウハウを用いて開催するイベントを支援します。また本市に所縁のある人等によるイベントを実施します。						
期待される効果	市民交流センターからまちなかへの回遊促進と多くの人が挑戦する機会が生み出されます。						
指 標	イベント実施回数（回）						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	5	7	6				6

施策名	上人壇廃寺跡史跡公園整備事業						新規・ 継続
担当課	文化振興課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☐ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☒ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	遺跡調査等の事情により、遊休地として区域から外れていた、駅北東部の上人壇廃寺跡史跡を活用した公園の整備を行います。						
期待される効果	上人壇廃寺跡の歴史的価値を保存し、後世に伝えることのできる史跡公園として整備することで、人々が安らぎや活気を得られる場とします。						
指 標	史跡公園として整備された面積（㎡） ※令和 10 年度事業完了予定						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	0	0	0				15,482

施策名	特撮文化推進関連事業						新規・ 継続
担当課	文化振興課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市・実行委員会						
概 要	「特撮」を文化として継承できるよう、市民交流センターtette 等を活用した企画展・講演会を開催します。						
期待される効果	多くの人の特撮に関連したイベント等に参加することで、市が取組む特撮文化の振興について理解が深まるとともに、新たな交流や人流が生まれ、まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	イベント（自主事業及び実行委員会事業）の参加者数（人）						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	7,039	6,855	1,235				7,100

施策名	風流のはじめ館管理運営事業						新規・ 継続
担当課	文化振興課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	俳句を中心とした多種多様な和文化の振興や交流の促進を図るため、各種講座の実施や展示、貸館事業を行います。						
期待される効果	多くの人が施設を利用することで、和文化の魅力について理解を深めるとともに、新たな交流や人流が生まれ、まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	年間来館者数（人）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	20,800	21,393	20,358				25,000

施策名	円谷英二ミュージアム管理運営事業						新規・ 継続
担当課	文化振興課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	円谷英二監督の功績を称えるため、関連映像や図書、造形物等の展示と、特撮文化普及のためのイベントやワークショップ等を開催します。						
期待される効果	多くの人が、円谷英二監督の偉業について興味、理解が深まることにより、新たな交流や人流が生まれ、まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	年間来館者数（人）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	55,711	59,304	54,132				60,000

施策名	ウルトラマン活用事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市・民間団体						
概 要	ウルトラマンガッズを活用し、中心市街地の回遊を促進します。						
期待される効果	ウルトラマンガッズを購入するため flatto 等を訪れることで、中心市街地の回遊につながります。						
指 標	須賀川市観光物産振興協会で取扱うウルトラマンガッズの売上額（万円、税抜き）						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	2,130	2,772	3,078				3,000

施策名	まちの回遊マップ作製事業						新規・ 継続
担当課	商工観光課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市・商工会議所						
概 要	中心市街地内の飲食店等を紹介する「須賀川てくてく満腹＆満喫ガイドマップ」を作製し、配布することにより、市民や観光客のまちなかへの人流を促進します。						
期待される効果	まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	須賀川てくてく満腹＆満喫ガイドマップの配布部数（部）＋同 HP 閲覧数						
指標実績値	基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	目標値 (R10)
	1,446	1,860	1,264				2,000

施策名	須賀川市駅西地区都市再生整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設、既存建造物活用事業（高次都市施設））						新規・継続
担当課	まち共創課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	・市道 1171 号線、市道 1113 号線の新設 ・自由連絡通路、駅前広場、歩行支援施設、観光・地域交流センターの整備 ・地域創造支援事業、まちづくり活動推進事業の実施						
期待される効果	JR 須賀川駅および駅周辺の利便性・安全性が高められることにより、商業機能の発展や駅周辺地区の魅力が向上し、まちなかへの人流が創出されます。						
指 標	居住誘導区域内の人口割合（％）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	21.4	21.5	21.6				21.9

施策名	市道 1 1 0 4 号線道路整備事業（駅西地区東西幹線道路）						新規・ 継続
担当課	まち共創課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	須賀川市						
概 要	拡幅及び新設 L=600m						
期待される効果	須賀川駅の西側へアクセスする幹線道路を整備することで、国指定史跡「上人壇廃寺跡」や須賀川駅西地区都市再生整備事業によって整備する駅前広場への円滑な交通ルートを確保し、来訪者の増加やにぎわいの創出につながります。						
指 標	居住誘導区域内の人口割合（％）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	21.4	21.5	21.6				21.9

施策名	須賀川駅並木町線整備事業（南町工区）						新規・ 継続
担当課	まち共創課		目 標	■ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める □ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る □ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	福島県						
概 要	拡幅及び電線地中化 L=480m、W=16m						
期待される効果	無電柱化により災害に強く安全で快適な通行空間が確保されるほか、美しい街並みが形成され、景観の向上が図られることで、まちなかの回遊性向上につながります。						
指 標	居住誘導区域内の人口割合（％）						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	21.4	21.5	21.6				21.9

施策名	Park-PFI 関連事業（翠ヶ丘公園）						新規・ 継続
担当課	まち共創課		目 標	☐ 目標 1 回遊するための手段や仕組みづくりを進める ☐ 目標 2 店舗の認知度や消費を喚起する仕組みを作る ☒ 目標 3 多様な主体による公共施設・空間の活用を増やす			
実施主体	事業者・須賀川市						
概 要	飲食・物販施設（カフェ等）の整備に併せ、屋外から利用できる多目的トイレを設置し、利用者の更なる利便性の向上を目指します。						
期待される効果	公園の魅力と利便性が向上し、利用者のにぎわい創出につながります。						
指 標	収益施設の誘客数（人/日） ※対象指標は飲食物販施設利用者数で計測する。						
指標実績値	基準値 （R5）	実績値 （R6）	実績値 （R7）	実績値 （R8）	実績値 （R9）	実績値 （R10）	目標値 （R10）
	120	117	131				200

須賀川市産業部商工観光課

962-8601 福島県須賀川市八幡町 135 番地

電話 0248-88-9141

FAX 0248-72-9845

E-mail : shoukou@city.sukagawa.fukushima.jp